

X I . お住まいについて（問 27～問 29）

お住まいについて（問 27（1）～（11）、問 28（1）～（9））

ここでは、「満足（高い）」「やや満足（やや高い）」「やや不満（やや低い）」「不満（低い）」の回答者数に、各々+2点、+1点、-1点、-2点を掛け合わせ、その合計を回答者数で割ったもの（平均点）を「満足度（重要度）評価」として分析を行う。

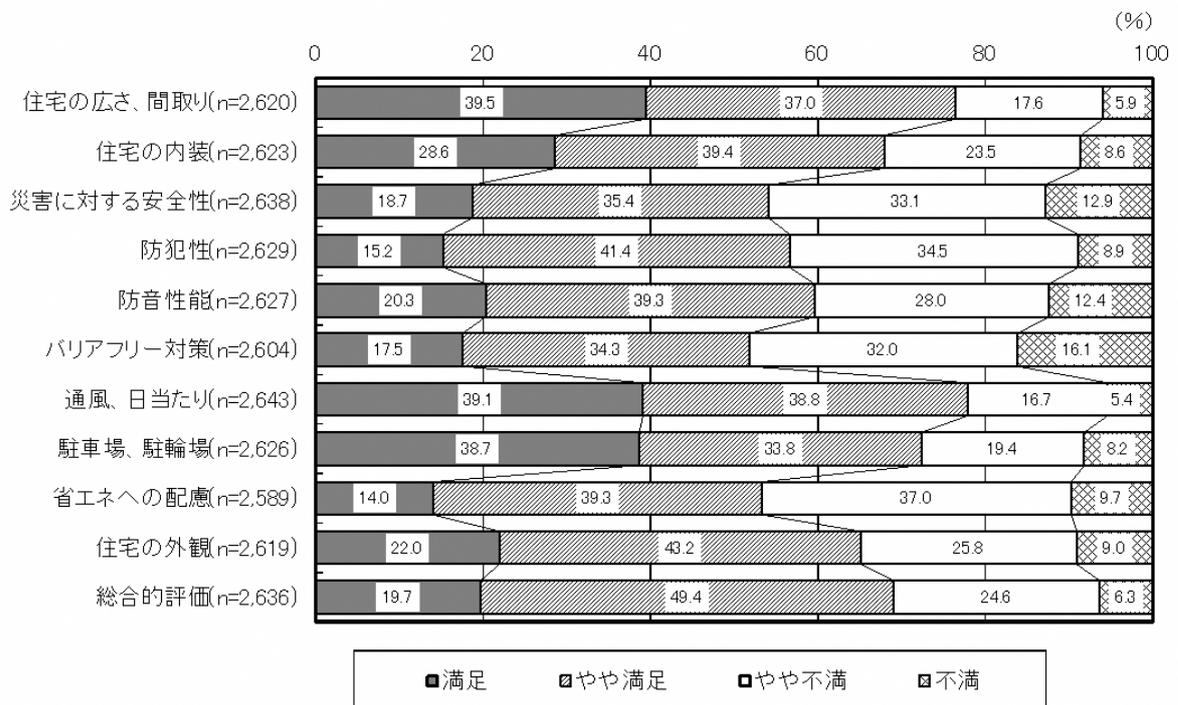
※平均点による満足度（重要度）の評価

-0.3	-0.1	0	0.1	0.2	0.4	
非常に低い	低い	やや低い	普通	やや高い	高い	非常に高い

【問 27(1)～(11)】あなたは現在のお住まいについて、どの程度満足していますか。

現在のお住まいについて、「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、「通風、日当たり」が約78%で最も高く、次いで「住宅の広さ、間取り」(約77%)、「駐車場、駐輪場の広さ・数」(約73%)が続いている。

一方、「バリアフリー対策(手すりの設置、段差解消など)」については、不満に思っている人が約48%を占めている。



(1) 住宅の広さ、間取り

全体の約 77%が満足（「満足」と「やや満足」の合計で以下同じ）、約 24%が不満（「不満」と「やや不満」の合計で以下同じ）と回答している。平均点は 0.87 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で 2 番目に高い。（満足度の評価：非常に高い）

(2) 住宅の内装（床、壁、天井）

全体の約 68%が満足、約 32%が不満と回答している。平均点は 0.56 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で 4 番目に高い。（満足度の評価：非常に高い）

(3) 火災や地震、台風等に対する安全性

全体の約 54%が満足、約 46%が不満と回答している。平均点は 0.14 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で 9 番目となった。（満足度の評価：やや高い）

(4) 防犯性

全体の約 57%が満足、約 43%が不満と回答している。平均点は 0.20 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で 8 番目となった。（満足度の評価：高い）

(5) 防音性能（騒音や隣近所からの音に対して）

全体の約 60%が満足、約 40%が不満と回答している。平均点は 0.27 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で 7 番目となった。（満足度の評価：高い）

(6) バリアフリー対策（手すりの設置、段差解消など）

全体の約 52%が満足、約 48%が不満と回答している。平均点は 0.05 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で最も低い。（満足度の評価：普通）

(7) 通風、日当たり

全体の約 78%が満足、約 22%が不満と回答している。平均点は 0.90 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で最も高い。（満足度の評価：非常に高い）

(8) 駐車場、駐輪場の広さ・数

全体の約 73%が満足、約 28%が不満と回答している。平均点は 0.75 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で 3 番目に高い。（満足度の評価：非常に高い）

(9) 省エネへの配慮

全体の約 53%が満足、約 47%が不満と回答している。平均点は 0.11 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で 10 番目となった。（満足度の評価：やや高い）

(10) 住宅の外観、意匠（デザイン）

全体の約 65%が満足、約 35%が不満と回答している。平均点は 0.43 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で中位にあたる。（満足度の評価：非常に高い）

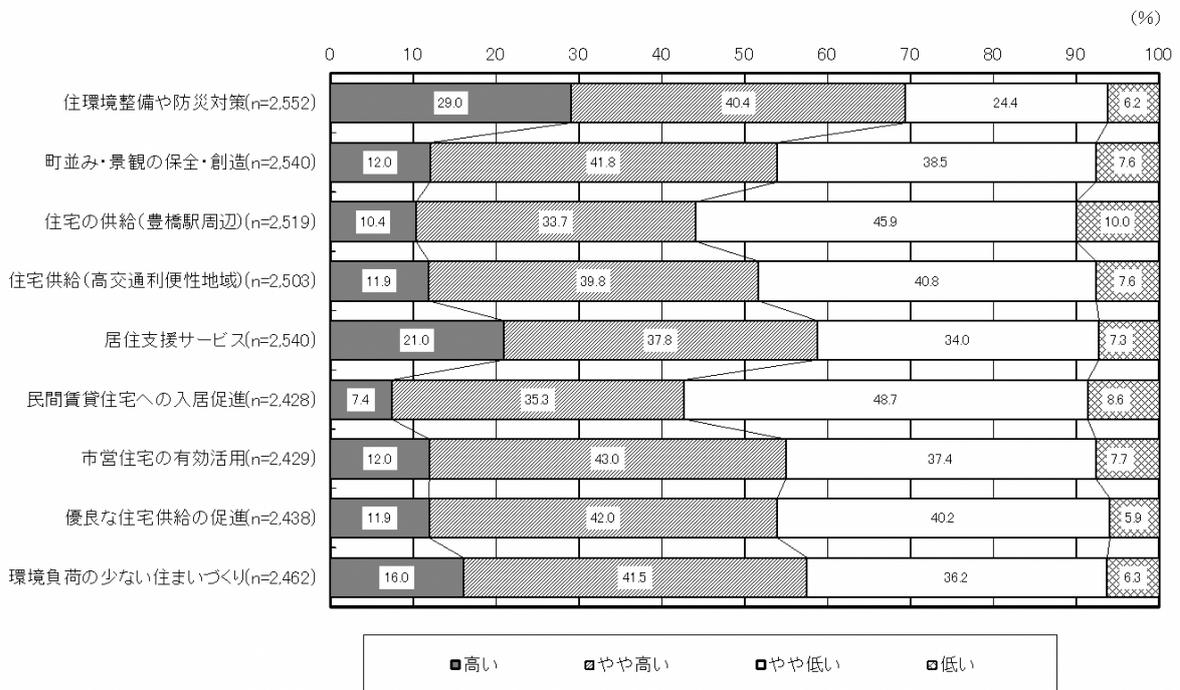
(11) 住宅に関する総合的評価

全体の約 69%が満足、約 31%が不満と回答している。平均点は 0.52 で、満足度は問 27 の 11 項目の中で 5 番目に高い。(満足度の評価：非常に高い)

【問 28(1)～(9)】あなたは以下の市の施策について、どの程度重視していくべきだと思いますか。

市の施策の重要度について、「高い」と「やや高い」を合わせた割合は、「公共交通機関や生活道路などの住環境整備や防災対策」が約69%で最も高く、次いで「高齢者や子育て世帯などへの居住支援サービス」(約59%)、「環境負荷の少ない住まいづくりの支援(省エネ等)」(約58%)が続いている。

一方、「住宅が確保しにくい方(入居拒否など)に対する民間賃貸住宅への入居促進」については、重要度が低いと思っている人が約57%を占めている。



(1) 公共交通機関や生活道路などの住環境整備や防災対策

全体の約 69%が高い（「高い」と「やや高い」の合計で以下同じ）、約 31%が低い（「低い」と「やや低い」の合計で以下同じ）と回答している。平均点は 0.62 で、重要度は問 28 の 9 項目の中で最も高い。（重要度の評価：非常に高い）

(2) 魅力的な町並み・景観の保全・創造

全体の約 54%が高い、約 46%が低いと回答している。平均点は 0.12 で、重要度は問 28 の 9 項目の中で 6 番目となった。（重要度の評価：やや高い）

(3) 豊橋駅周辺の利便性の高いまちなかへの住宅の供給

全体の約 44%が高い、約 56%が低いと回答している。平均点は-0.11 で、重要度は問 28 の 9 項目の中で 8 番目となった。（重要度の評価：低い）

(4) 交通利便性の高い地域への住宅の供給

全体の約 52%が高い、約 48%が低いと回答している。平均点は 0.08 で、重要度は問 28 の 9 項目の中で 7 番目となった。（重要度の評価：普通）

(5) 高齢者や子育て世帯などへの居住支援サービス

全体の約 59%が高い、約 41%が低いと回答している。平均点は 0.31 で、重要度は問 28 の 9 項目の中で 2 番目に高い。（重要度の評価：高い）

(6) 住宅が確保しにくい方（入居拒否など）に対する民間賃貸住宅への入居促進

全体の約 43%が高い、約 57%が低いと回答している。平均点は-0.16 で、重要度は問 28 の 9 項目の中で最も低い。（重要度の評価：低い）

(7) 住まいの確保に困った方への市営住宅の有効活用

全体の約 55%が高い、約 45%が低いと回答している。平均点は 0.14 で、重要度は問 28 の 9 項目の中で 4 番目に高い。（重要度の評価：やや高い）

(8) 優良な住宅供給の促進（高い性能で長く使える住宅）

全体の約 54%が高い、約 46%が低いと回答している。平均点は 0.14 で、重要度は問 28 の 9 項目の中で中位にあたる。（重要度の評価：やや高い）

(9) 環境負荷の少ない住まいづくりの支援（省エネ等）

全体の約 58%が高い、約 43%が低いと回答している。平均点は 0.25 で、重要度は問 28 の 9 項目の中で 3 番目に高い。（重要度の評価：高い）

【問 29】 あなたはお住まいに関して、どのようなところに不安を感じていますか。
 (複数回答：n=2,657)

(1) 全体的傾向

「地震や火事などの安全性について不安」と回答した人の割合が約 55%と最も高く、次いで「どろぼうなどの防犯対策について不安」(約 47%)、「建物が老朽化しており、補修するのに費用がかかるのが不安」(約 29%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「地震や火事などの安全性について不安」と回答した人が約 42%～58%、「どろぼうなどの防犯対策について不安」と回答した人が約 45%～51%と割合が高くなっている。

また、50歳代以上で、「建物が老朽化しており、補修するのに費用がかかるのが不安」、「将来、家事などが出来なくなるのが不安」、「住宅のバリアフリー対策が十分でないので、転倒や転落をしないか不安」と回答した人の割合は、他の年代と比べて高くなっている。

